

西暦2022年度 事業者向け 放課後等デイサービス評価表集計結果

実施期間: 西暦2022年10月 (配布8名)

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 適切なスペースを確保できている。 利用者の在籍数が15名になり、平日利用が多くても10名となり、スペースにかなり余裕ができてきた。 やる活動に応じて場所を使い分けている。
	② 職員の配置数は適切であるか	8	0	0	<ul style="list-style-type: none"> よりよい支援が提供できるよう基準より多く配置している。 利用人数が減った為、更に個別に対応することができる。 通常の指導員が4名体制で適切である。 十分に個別対応できる配置数である。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	4	0	<ul style="list-style-type: none"> 段差なく安全に過ごせるようジョイントマットを敷いている。 ペラндаや座間には段差がある。 車椅子、手すりなど配慮されている。また、安全面を考えてマットを敷いている。 マットを敷いている為、転倒しても怪我をしにくい。 細かな段差がある。
業務改善	④ 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	3	0	<ul style="list-style-type: none"> 支援員間での情報共有を更に図っていくことが大切である。 業務がスムーズに行えるよう、常勤打ち合わせ等をこまめに行い、記録し、共有できるよう掲示し、伝達している。 常勤打ち合わせを定期的に行い、内容の共有を図っている。 必要に応じて随時改善に努めている。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 支援に関するアンケートなどを行い、個別活動で活用できるように取り組んでいる。 保護者にアンケートを実施し、個に応じた支援ができるように取り組んでいる。 定期的なアンケートを実施。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	1	0	<ul style="list-style-type: none"> HPで公開している。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	4	2	<ul style="list-style-type: none"> 今後の課題としている。 内部で評価のみで、職員間で改善しながら行っている。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 本場で実施している研修や外部研修に参加して資質向上を図っている。 定期的に研修の機会を設けている。
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	2	0	<ul style="list-style-type: none"> なかなか分析する時間は無いが、保護者からの要望には応えられるよう努力している。
適切な支援の提供	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	3	0	<ul style="list-style-type: none"> 状況に応じて、インターネット等で調べて対応している。 できることが増えるようインターネットで調べ、活用している。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	2	0	<ul style="list-style-type: none"> 平日・長期休暇別にに応じた内容をチームで話し合っている。 子ども一人一人ができるようなプログラムの計画を立てている。 意見を出し合い、計画を立てている。 担当がプログラム立案している。広く他職員と意見を出し合いたい。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	1	0	<ul style="list-style-type: none"> 季節ごとの行事も飾り付けなど、工夫している。 季節に合った飾りを工作などで作っている。 毎月、様々な活動を組んで、できることが増えるよう工夫している。 土曜日や長期休暇を利用し、様々な活動を実施。 いろいろな分野の活動を取り入れている。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 活動プログラムの内容は創意工夫が必要である。 土曜営業、長期休暇など、イベント行事を取り入れている。 行事等を計画する際は、目的(ねらい)を立てて計画し、支援している。 行事を計画する際は、目標を立て、支援している。 日課を決めて、それに沿って支援している。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの特性や発達段階を踏まえて計画している。 個別活動が主だったが、集団で活動する機会を設定している。 集団で活動する機会を多く作り、活動している。

	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・実施記録や連絡ノートの利用 ・実施記録や支援に関するノートを活用して、連絡事項は共有しながら支援に役立てている。 ・実施記録や支援に関するノートを活用し、全体で共有し、支援に当たっている。 ・記録ノート等を確認するようにしている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・全職員が揃うことはないため、ノートや掲示などを活用して情報の共有を図っている。 ・送迎等もあり、時間の確保は難しい。 ・毎日終了後は難しいため、連絡ノートのチェックをする。 ・送迎があったり、勤務時間が違うため、振り返りの時間は取れない状況だが、気になることや伝達事項は、その日のうちに話せる時間を作っている。 ・勤務時間が異なるため、時間が取れないことがあるが、緊急性があるものはその日のうちに話せるように時間を作っている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・記録し、チーム会議で検証し、改善できるようにしている。 ・支援が目標や計画に沿って行われているか確認しながら記録を取るようにしている。 ・検討しなければならないことは記録し、チーム会議等で支援方法を話し合い、共有できるようにしている。 ・記録を徹底し、チーム会議等で出し合い、共有・改善策を検討している。 ・実施記録やノートに残し、支援に活かしている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・月に1回モニタリングを行っている。 ・保護者様からの相談にはその都度応じて、計画の見直しや継続に役立てている。 ・保護者の方から話があった際には、計画の見直しを実施している。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	3	3	1	<ul style="list-style-type: none"> ・職員間での話し合いが必要である。 ・ガイドラインには目を通し、日々の支援に役立てている。 ・日々の支援に役立てている。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ほとんど開催されていないが担当者を設置している。 ・毎年、担当者(主任)が出席している。 ・毎年、主任が出席。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	7	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時の他、必要時には電話やメールで行っている。 ・気になることやトラブルが生じた際は速やかに学校との情報共有をしている。 ・学校、担任の先生など、情報共有している。 ・以前は、学校からの情報がある前に連絡をして必要事項を伺っていたが、なかなか返答がもらえず、保護者様からの情報で確認できている。 ・学校との情報共有はできないことが多いが、保護者の方から情報を得ている。 ・学校の行事予定などの情報が入手しにくい。(保護者経由になる)
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	1	3	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者から医療面での注意や服薬内容について報告してもらっている。その際、処方箋も提出してもらう。 ・医療的ケアの対象となる利用者がいない。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	4	0	<ul style="list-style-type: none"> ・障害の特性や発達段階、家庭環境等、詳しい聞き取りが大切である。 ・就学前のお子さんについては相談員さんより情報をいただいているが、保育園や幼稚園からの情報はなかなかいただけないのが現状。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	7	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・悩みや相談にはその都度対応し、福祉サービスの支援に役立てるよう対応している。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	3	2	<ul style="list-style-type: none"> ・なかなか連携し合う場がないため、今後の課題となっている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	5	3	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナウイルス感染予防の観点から実施には至らなかった。 ・コロナ禍の状況で交流する機会を控えている。 ・コロナ禍の為、実施できていない。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	8	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・協議会からの要請があれば参加する。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者からの相談に応じ、日頃から信頼関係を築くよう努める。 ・事業所内での様子など送迎時に、保護者へ伝えるようにしている。 ・送迎の際やお迎え時に情報交換をして、共通理解に努めている。 ・送迎時や迎えの際に今日の出来事を伝え、課題などを共通理解できるよう努めている。

保護者への説明責任等	②9	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	1	5	4	・なかなかそういった機会を設定することができなかったが、今後は対応できるようにしたい。
	③0	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	0	・日々の支援については、送迎時に説明をして、保護者様からの了解を得ながら行っている。 ・保護者の方からの同意を得ながら行っている。
	③1	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	3	0	・支援員からも時々、保護者に悩みがあるか、聞くことも大切だ。 ・子育てについての悩み等は、それぞれのご家庭によって違うので、言い過ぎない程度で対応している。 ・考えていることや悩みは様々であるため、保護者の意向に添いつつ助言等を行っている。
	③2	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	7	0	・今年度はコロナウイルス感染予防の観点から書面にて行った。 ・保護者会の出席率を高めて、交流を深めてもらう。 ・コロナ禍なので、保護者会はできていませんが、送迎時にはできる限り話せるように努力している。 ・コロナ禍の為、実施できていない。
	③3	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	0	0	・迅速に対応している。職員間の情報共有も徹底している。 ・苦情があった場合は、迅速に対応するようにしている。 ・主任に報告し、迅速対応できるようにしている。 ・職員で共通理解を図り、対応している。
	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	0	0	・行事予定や連絡事項は早めに発信している。 ・本体の「夢だより」や放デイの「夢っ子だより」を作成配布して活動の様子を伝えている。 ・「夢っ子だより」の作成をし、配布。 ・年数回の「夢だより」や会報等で利用者の様子や法人の取り組み等を知らせている。
	③5	個人情報に十分注意しているか	8	0	0	・秘密保持には注意を払っている。 ・十分注意している。
	③6	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	3	0	・言葉遣いにも配慮が必要。 ・保護者様との信頼関係を図るために、日常から活動の様子を話したり、ご家庭での様子を聞いたりしている。 ・言葉をよく選んで話すようにしている。
非常時等の対応	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	2	2	・イベントを実施する予定である。 ・コロナ下では難しい。 ・コロナ禍の情勢を踏まえながら、少しずつ行事に参加できるような体制をとっている。 ・コロナ禍で実施できず。
	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	1	0	・資料を配布している。 ・マニュアル等、作成したら、配布したり、掲示したりして周知している。
	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	0	0	・年4回実施している。 ・定期的に行っている。 ・長期休業中に訓練を行い、児童も参加できている。
	④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	0	0	・年1回以上実施している。 ・研修会を実施している。 ・対応している。 ・チーム会議で毎回検討し、必要に応じて全職員に伝えている。
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	1	0	・契約時に確認したり、その都度必要な場合は説明し、了解を得ている。
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	2	3	・該当者がいない。 ・保護者から報告を受けている。 ・医師の指示書ではなく、保護者からの連絡で対応している。
	④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8	0	0	・事業所内で情報共有している。 ・発作の子どもに対し、記録し、1枚を母親に渡し、保管している。 ・日頃から、ヒヤリハットに目を向けて、対応策などをチーム会議で検討し、共有し合っている。 ・記録し、チーム会議で検討し、共有し合っている。